

## テクトロニクス、業界トップクラスの費用効率を実現した MIPI™アライアンス M-PHY™テスト・ソリューションを発表

トランスミッタ/レシーバの総合テスト・ソリューションが新 M-PHY v1.0 仕様に対応

テクトロニクス(代表取締役 米山 不器)は本日、新しく発行された M-PHY v1.0 仕様をベースにした MIPI アライアンス M-PHY テストに対応したテスト・ソリューションを発表します。業界トップクラスの費用効率を提供し、唯一の顧客実績を持つソリューションです。昨年9月に発表された、[業界初の M-PHY テスト・ソリューション](#)上に構築されており、M-PHY トランスミッタ/レシーバのデバッグ、検証、適合性試験のシンプルで統合されたソリューションを携帯デバイスのハードウェア・エンジニアに提供します。

すべての M-PHY テスト実行のために複雑なテスト機器を数多く必要とする他のソリューションと違い、テクトロニクスのソリューションは、MSO/DSA/DPO70000 シリーズ・オシロスコープと AWG7000 シリーズ任意波形ジェネレータのみという、非常にシンプルな構成になっています。シノプシス社、ST-Ericsson 社と密接な協力の下で開発された「2 ボックス」ソリューションは、レシーバ耐性テスト用の統合型エラー検出機能、および1つのセットアップで M-PHY と低速 D-PHY™ 仕様 の両方に対応できる優れた操作性を提供します。

テクトロニクス、オシロスコープ事業部、ジェネラル・マネージャのロイ・シーゲル(Roy Siegel)は、次のように述べています。「お客様、パートナー、MIPI ワーキング・グループと協力し、M-PHY テストの簡易化に努めてきました。テクトロニクスは、業界で初めて M-PHY テスト・ソリューションを発表しました。それをベースに6月の M-PHY v1.0 仕様の発表まで、お客様と実際の現場で改良を進めてくることができました」

シノプシス社、ミックスド・シグナル/アナログ IP のマーケティング・シニア・ディレクタである Navraj Nandra 氏は、次のように述べています。「テクトロニクスと密接に協力し、当社の高品質 DesignWare™ MIPI M-PHY ソリューションをテストしました。このソリューションを使用することで、設計エンジニアは、IP が強固であること、最新の M-PHY v1.0 仕様に適合していることを確認できます。当社は、テクトロニクスの DPO70804 型と DSA8200 型のオシロスコープを使用し、半導体で実績のある DesignWare MIPI M-PHY が、電気特性と性能の要件に適合することを確認しました」

シノプシス社は、テクトロニクスのオシロスコープを使用して DesignWare MIPI M-PHY の優れた機能を紹介したビデオを、同社のウェブサイト([www.synopsys.com/mphy](http://www.synopsys.com/mphy))で公開しています。

MIPI アライアンス会長、Joel Huloux 氏は、次のように述べています。「テクトロニクスは、D-PHY、M-PHY の性能とシグナル・インテグリティの評価を迅速化します。テクトロニクスは物理レイヤのテストと検証の簡易化により、新しい M-PHY インタフェースの採用を支援しています」

M-PHY は、MIPI アライアンス、DigRF v4、UniPro、LLI、CSI-3、DSI-2 インターコネクト規格の高速シリアル・インタフェースです。携帯デバイスの開発で使用され、優れた性能、効率の良い電源管理、RF 干渉に対する堅牢性と低い電磁放射を可能にします。数年のうちには携帯デバイス業界での広範囲な採用が期待されています。

テクトロニクスの「2 ボックス」ソリューションは、総合的なハイスピード・テスト、エラー検出、パルス幅変調 (PWM) シグナリング、PSD (パワー・スペクトラム密度) 測定、DigRF 検証を含む、トランスミッタとレシーバの両方のテストをカバーしています。他社のソリューションに比べ、機器に要するコストを大幅に削減できます。オシロスコープによる PSD 測定は、テクトロニクス特許出願中の機能です。M-PHY レシーバ検証におけるレシーバ耐性のための新しいセットアップ・ライブラリと MOI (Method Of Implementation)、ビットエラー・レート・テストが用意されています。

[MSO/DSA/DPO70000 シリーズ・ミックスド・シグナル・オシロスコープ](#)は、100GS/s のサンプル・レート、超低ノイズ、3 倍のオーバースAMPLEによる 33GHz の周波数帯域性能など、業界トップクラスのリアルタイム性能を実現したオシロスコープです。[AWG7000 シリーズ任意波形ジェネレータ](#)は、最高 24GS/s のサンプル・レート、10 ビットの垂直分解能を実現した任意波形ジェネレータで、広範囲な M-PHY のデバッグ／検証テストに必要な確度、性能、柔軟性を持っています。

M-PHY ソリューションに加え、Microsoft Windows ベースのオシロスコープ上で、MIPI CSI-2、DSI-1 シリアル・バスのトリガ、デコード、サーチにより、MIPI 規格への拡張サポートを提供しています。また、TLA7000 シリーズ・ロジック・アナライザを使用した、TekExpress による MIPI D-PHY と [DigRFv.4](#)、または CSI-2、または DSI-1 のロジック・テストの [ワンボタン適合性試験](#)が可能な、完全自動のツールセットも提供しています。

### MIPI アライアンスについて

MIPI アライアンスは、モバイル・デバイスのエコシステムに関わる企業によって構成された、世界規模での共同組織であり、携帯デバイスのインタフェース仕様を定義し、推進しています。MIPI は、新しい技術を使用し、新しい機能、サービスの迅速な採用を可能にするハードウェアとソフトウェア・インタフェースの規格を策定しています。詳細については、ウェブ・サイト ([www.mipi.org](http://www.mipi.org)) をご覧ください。

### テクトロニクスについて

テクトロニクスは、計測およびモニタリング機器メーカーとして、世界の通信、コンピュータ、半導体、デジタル家電、放送、自動車業界向けに計測ソリューションを提供しています。60年以上にわたる信頼と実績に基づき、お客様が、世界規模の次世代通信技術や先端技術の開発、設計、構築、ならびに管理をより良く行えるよう支援しています。米国オレゴン州ビーバートンに本社を置くテクトロニクスは、現在世界 22カ国で事業を展開しています。

詳しくはウェブサイト(米国: [www.tektronix.com](http://www.tektronix.com)、日本: [www.tektronix.com/ja](http://www.tektronix.com/ja)) をご覧ください。

## テクトロニクスの最新情報はこちらから

－ Twitter ([@tektronix\\_jp](#))、facebook (<http://www.facebook.com/tektronix.jp>)

## お客さまからのお問合せ先

テクトロニクス お客様コールセンター

TEL 0120-441-046 FAX 0120-046-011

URL <http://www.tektronix.com/ja>

報道関係者からのお問い合わせ先:  
テクトロニクス 広報室 瀬戸  
電話: 03(6714)3097 Fax: 03(6714)3667  
email: [seto.atsuko@tektronix.com](mailto:seto.atsuko@tektronix.com)

Tektronix、テクトロニクスは、Tektronix, Inc.の登録商標です。本プレスリリースに記載されているその他すべての商標名および製品名は、各社のサービスマーク、商標、登録商標です。